

登校拒否・不登校、  
社会的ひきこもりから回復自立へ

# 講演と 無料相談会 in 八尾

「講演と無料相談会」も十一回目を迎えることになりました。登校拒否・不登校、社会的ひきこもりなど、子どもや若者はこれまでにない苦難に直面しています。生きづらさに悩み苦しむわが子を家族としてどう理解し、どう寄り添っていけばよいのでしょうか。ご一緒に考えましょう。どうぞお越しくください。

講演 「登校拒否・ひきこもりの背景・要因と  
これからの生き方」

講師 伊田 勝憲さん (立命館大学教職大学院教授)

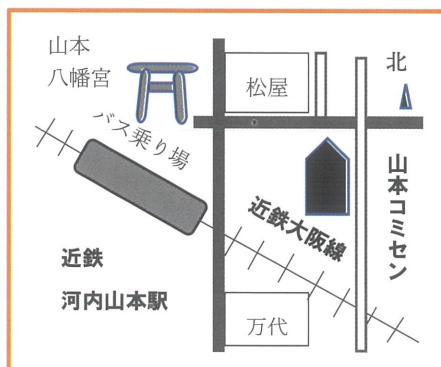
2024. **10月13日** 日 13:30~

八尾市山本コミュニティセンター5階

近鉄大阪線「河内山本」下車徒歩3分

※ 発熱・体調不良の場合は参加をご遠慮ください

13:15 受付  
13:30 オープニング  
オカリナ演奏  
14:00 講演  
15:30 休憩  
15:45 個別相談  
& 交流会  
16:45 閉会



資料代等 500円

無料個別相談ご希望の方は、  
当日受付に申し込んで下さい。  
講演後、グループに分かれ交流会も  
行います。今思っていることなど気軽  
にお話しく下さい。

共 催：登校拒否を克服する会八尾交流会  
八尾市生涯学習センターかがやき  
協 賛：NPO 法人おおさか教育相談研究所  
後 援：八尾市社会福祉協議会  
八尾市教育委員会

問合せ：登校拒否を克服する会八尾交流会  
担当/谷川 072-993-8379



この催しは河原林富美福祉基金助成（赤い羽根共同募金）を受けて行われます

## 登校拒否を克服する会 八尾交流会って どんなところ？

30 数年前に養護教諭と悩んでいたお母さんたちが交流をはじめ 1990 年 7 月に第 1 回交流会を持ちました。「八尾交流会」は登校拒否・不登校のことで、ひとりぼっちで悩む保護者や教職員をなくし、保護者・教職員とともに学びあい、支えあう連携の場となるように、2 か月（偶数月）に 1 回の交流会とニュースを発行しています。

交流会では、「保護者どうしの交流で、お互いの気持ちはよくわかりあえるが、交流だけでなく、体系的な学習が必要」と NPO おおさか教育相談研究所（教育相談おおさか）の協力を得て、学習・交流も続けています。教育相談おおさかの相談員が毎回参加し、1 年に 1 回「講演と無料個別相談会」をしています。

併せて子どもの居場所「レボレボ」をしています。「レボレボ」は、毎回その時にやって来た子どもに任せる自由な空間で、元養護教諭がずっと一緒に参加、見守っています。

30 年余り交流会を続け、「自分一人じゃない」「思いを聞いてもらえてホッとした」保護者自身が安心し、子どもとじっくり向き合っ、子どもの成長を見守っていけるようになってきたと思います。互いに支え合いながらの交流会を続けています。


## NPO 法人

### おおさか教育相談研究所とは？

NPO 法人おおさか教育研究所の相談支援活動は、前身の大阪教育文化センター「親と子の相談室」を 1985 年に開設以来 39 年の歴史を持ち、延べ 4 万件を超える相談数を数えています。

小・中・高校、支援学校などの元教師を中心に、それまでの教職経験の上に教育相談の力を高める研修を行っています。臨床心理士・社会福祉士・発達しょうがいの専門家もいます。

毎年千件近くの相談に応えるなか、適切な対応と援助によりどの子どももかならず立ち上がることを明らかにし、子どもや青年たちが本来持っている「自己回復力」を引き出すことに努めています。

詳しくは  教育相談おおさか で検索

または <https://kyoiku-sodan.org/>

